## 特許協力条約に基づく国際出願

出願人は、この国際出願が特許協力条約に従って処 理されることを請求する。

国際出願番号	受理官庁記入欄 —————
	PCT
国際出願日	12.2.04
(受付削)	受領印

	田願人又は代理人の書類記号 G L (希望する場合、最大12字) G L	2004002				
第1欄 発明の名称						
DNAなどの分離精製機構						
フィスクロググ METH 表現の一	**************************************					
第 工 欄 出願人 この欄に記載した者は、発明者でもす						
氏名(名称)及びあて名:(姓・名の動に記載; 法人は公式の完全な名称を記載 ジーエルサイエンス株式会社	電話番号:					
GL Sciences Incorporat 〒163-1130 日本国東京都新宿区西新	ファクシミリ番号:					
22—1, Nishishinjuku 6—0 shinjuku—ku, Tokyo 163	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	加入電信番号:				
Japan		出願人登録番号:				
		111/084/7C22 SER HT 77 .				
国籍 (国名):日本国 JAPAN	住所 <i>(国名)</i> : <b>日本国 JAPA</b>	N				
この欄に記載した者は、次の 指定国についての出願人である: オペモの指定国 / 米国を	除くすべての指定国 米国のみ	迫記欄に記載した指定国				
第 III 欄 その他の出願人又は発明者						
氏名(名称)及びあて名:(姓・名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載 アブドキリム・アブドウプル	; あて名は郵便番号及び同名も記載)	この欄に記載した者は 次に該当する:				
ABUDOKIRIM Abudogupur		出願人のみである。				
〒358-0032 日本国埼玉県入間市狭山ヶ原237番地の2						
ジーエルサイエンス株式会社 総合技術センタ c/o GL Sciences Incorpo		 				
Technical Laboratorie		<b>発明者のみである。</b> (ここに <i>レ即を付したときは、</i>				
237-2, Sayamagahara,		以下に記入しないこと) 山願人登録番号:				
Iruma—shi, Saitama 358	-0032 Japan	山顏入並就在考:				
国籍(国名):中国 СНІNА	‡所 <i>(国名)</i> : 日本国 JAPA	N				
この欄に記載した者は、次の 指定国についての出願人である: すべての指定同 米国を	除くすべての指定国 🗸 米間のみ	迎記欄に記載した指定国				
✓ その他の出額人又は発明者が続業に記載されている。						
第 IV欄 代理人又は共通の代表者、通知のあて名						
次に記載された者は、国際機関において出願人のために行動する:		)代表者				
氏名(名称)及びあて名:(姓·名の順に記載:法人は公式の完全な名称を記載: 6384 弁理士 高橋 三雄 TAKAHASHI	あて名は郵便番号及び国名も記載)	電話番号:				
11811弁理士 高橋 大典TAKAHASH	I Daisuke	03-3368-2994				
〒160-0023 日本国東京都新宿区西新宿7 <sup>-</sup> 新宿西ビル5階	03-3363-6138					
5th floor, Shinjukunish	加入電信番号:					
11-17, Nishishinjuku 7-Ch						
shinjuku—ku, Tokyoʻ 160—0 Japan	代增人整銀番号:					
通知のためのあて名:代理人又は共通の代表者が選任されておらず、上記枠/	ー 内に特に通知が送付されるあて名を記載してい	いる場合は、レ門を付す。				

第 Ⅲ 欄の続き その他の出願人又は発明者	
この続葉を使用しないときは、この用紙を願書に	さかないこと。
氏名(名称)及びあて名:(件・名の前に記載; 法人は公式の完全な名みを記載; あて名は郵便番号及び 大 平 真 義 OHIRA Masayoshi	次に該当する:
〒358-0032 日本国埼玉県入間市狭山ヶ原237番 ジーエルサイエンス株式会社 総合技術センター内	
c/oGLSciences Incorporated,	■ 出願人及び発明者である。
Technical Laboratories, 237—2, Sayamagahara,	発明者のみである。 (ここにレ印を付したときは、 以下に記入しないこと)
Iruma—shi, Saitama 358—0032	
国籍 (四名): 日本国 JAPAN     住所 (四名): 日本	国 JAPAN
指定国についての出願人である:  「オースでの指定国  米国を除くすっての指定国	✓ 米国のみ 追記欄に記載した指定国
氏名(名称)及びあて名: <i>(姓・名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は動便番号及\</i>   <b>大 草 健 介 OKUSA Kensuke</b>	バワタも記載) この機に記載した者は 次に該当する:
〒358-0032 日本国埼玉県入間市狭山ヶ原237番	地の2 出動人のみである。
ジーエルサイエンス株式会社 総合技術センター内 c/oGLSciences Incorporated,	✔ 出願人及び発明者である。
Technical Laboratories,	発別者のみである。
237-2, Sayamagahara, Iruma-shi, Saitama 358-0032	(ここにレ印を付したときは、 以下に記入しないこと)
iruma—sni, Saitama 336—0032	<b>出類人登録</b> 寄号:
国籍 (国名): 日本国 JAPAN 住所 (国名): 日本	国 JAPAN
この欄に記載した者は、次の 指定国についての出願人である: すべての指定国 米国を除くすべての指定国	✔ 米匿のみ 追記欄に記載した指定国
氏名(名称)及びあて名:(姓・名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は動使番号及で 瀬 戸 伸 夫 SETO Nobuo	N
〒358-0032 日本国埼玉県入間市狭山ヶ原237番	地の2 回顧人のみである。
ジーエルサイエンス株式会社 総合技術センター内	✓ 円顧人及び発明者である。
c/oGLSciences Incorporated, Technical Laboratories,	発明者のみである。
237—2, Sayamagahara,	(ここに <i>レ印を付したときは、</i> 以下に記人しないこと)
Iruma—shi, Saitama 358—0032	Japan 出頭人登録番号:
国籍 (国名): <b>日本国 JAPAN</b> 住所 (国名): <b>日本</b>	国 JAPAN
この欄に記載した者は、次の すべての指定国 米国を除くすべての指定国	米国のみ 追記権に記載した指定国
指定国についての出類人である: 氏名(名称)及びあて名: (姓・名の順に記載: 法人は公式の完全な名称を記載: あて名は鄭便番号及び	
古 野 正 浩 FURUNO Masahiro 〒358-0032 日本国埼玉県入間市狭山ヶ原237番:	次に該当する:
ジーエルサイエンス株式会社 総合技術センター内	
c/oGL Sciences Incorporated,	出願人及び発明者である。
Technical Laboratories, 237—2, Sayamagahara,	発明者のみである。 <i>(ここにレ印を付したときは、</i>
Iruma—shi, Saitama 358—0032 (	Japan       以下に記入しないこと)         出願人登録番号:
	1110天人正然怀存力。
	国 JAPAN
この欄に記載した者は、次の 指定国についての出願人である: すべての指定国 米国を除くすべての指定国	✔ 米国のみ 追記欄に記載した指定国
その他の山獺人又は発明者が他の続葉に記載されている。	

第V欄 国の	の指定					
この願書を用いてされた国際出願は、規則4.9 (a) に基づき、国際出願日に拘束される全ての PCT 締約国を指定し、取得しうるあらゆる種類の保護を求め、及び該当する場合には広域と国内特許の両方を求める国際出願となる。しかしながら、以下の国については指定をせず、その国の国内保護を求めない。 □ DE ドイツについては指定をしない □ KR 韓国については指定をしない □ RU ロシアについては指定をしない □ L記のチェック欄は、それらの国々の国内法令に基づき、国際出願が主張する優先権主張の基礎となる先の国内出願の効果が消滅することを避けることを目的に、当該国の指定を除外するときに使用することができる。しかし、いったん除外した指定は、それを変更することはできない。これらの国及びそのような制度を有する国が持つ国内法令手続の結果に関しては、第V欄の備考を参照。)						
第VI欄 優				and the second s		
		「先権を主張する: 				
先の出願日	1	行の血脈番が		先の出願		
(日. 月. 年	<b></b> ≢)	-	国内出願:パリ条約同盟国名又は WTO 加盟国名	広域出願: * 広域官庁名	: 国際出順:受理官庁名	
(1)						
(2)						
(3)				reconstruction of agency and the second of t		
他の優先	c権の主張	(先の出願) が追記欄に記				
上記の先の山顧(ただし、本国際山顧の受理官庁に対して出願されたものに吸る)のうち、以下のものについて、山願書類の認証謄本を作成し国際事務局へ送付することを、受理官庁(日本国特許庁の長官)に対して請求する  「すべて 優先権(1) 優先権(2) 優先権(3) その他は追記欄参照  * 生の山願がARIPO出願である場合には、当該先の山顧を行った工業所有権の保護のためのパリ条約同盟国若しくは世界貿易機関の加盟国の少なくとも1ヶ国を表示しなければならない(規則 4.10(b)(ii)):						
第 VII 欄 国	国際調査を	幾関				
国際調査機関(ISA)の選択(2以上の国際調査機関が国際調査を実施することが可能な場合、いずれかを選択し二文字コードを記載。) ISA/JP 先の調査結果の利用請求;当該調査の照会(先の調査が、国際調査機関によって既に実施又は請求されている場合) 出願日(日、月、年) 出願日(日、月、年) 出願番号 国名(又は広域管庁名)						
	申立て					
この田願は以下	の甲立て	こを含む。 <i>(下記の該当す</i>	<i>る欄をチェックし、右にそれぞれの</i>	の中立で数を記載)	中立て数	
算 VIII	欄(i)	発明者の特定に	関する申立て		:	
m 郊 VIII	榈(ii)	出願し及び特許 出願人の資格に	を与えられる国際出願 E 関する中立て	目における	:	
■第 VIII	欄(iii)	先の出願の優先 出願人の資格に	権を主張する国際出願ト 関する申立て	Hにおける	:	
第 VIII	枷(iv)	発明者である旨 (米国を指定国			:	
☐ 第 VIII	欄(v)	不利にならない 立て	開示又は新規性喪失の値	列外に関する申	:	

第IX欄 照合欄;出願の言語					
この国際用船は次のものを含む。 (a) 紙形式での枚数 服客(申立てを含む)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<ul><li>○ 万国際出願には、以下にチェックしたものが添付されている。</li><li>○ 手数料計算用紙</li></ul>	数			
明細書 (配列表または配列表に関連 するテーブルを除く) … 3 0 枚	→ 対対に対した ・ 対対する手数料に相当する特許印紙を貼付した書面	:1			
前水の範囲・・・・・・ 1 枚		1			
要約書	✔ 後別のを住状の原本	2			
<b>7</b> 枚 3.	包括委任状の原本	;			
小船 43枚 4.	包括委任状の写し (あれば包括委任状番号)	<u></u>			
取列 <del>获</del> 枚 5.	記名押印(署名)の欠落についての説明書	,			
配列委に関連するテーブル 校 (1)ずれも、紙形にでの山脈の場合はその故数 6.	優先権書類(上記第VI欄の( )の番号を記載する):	**************************************			
コンピュータ液み放りの酸水形式の台無をPBおない。 下配(C)を飛り	国際山巓の翻訳文(翻訳に使用した言語名を記載する):				
合計 43枚 8.	<b>表</b> 記した微生物又は他の生物材料に関する書面	PASS 4714-19-1-19-19-19-19-19-19-19-19-19-19-19-1			
(b)     コンピュータ読み取り可能な形式のみの ( 実施納則第 801 $\Omega(a)(i)$ )     g.	コンピュータ読み取り可能な配列表 (健体の練想と収斂も表示する)	·			
(i) 配列表 (ii) 配列表に関連するテーブル	(i) 集則 13 の 3 に基づき提出する国際調査のための写し (国際出願の・確を構成しない)				
(C) コンピュータ読み取り可能な形式と同一の	(ii) (左柳(b/i)又は(O)(b)にレ卵を付した繋合のみ) 切別 13 の 3 に基づき提出する国際調査のための等しを含む追加的	<del></del> 事し :			
(実施細則第 801 号(a)(ii)) (i) 配列表	(iii) 国際関在のための写しの同一性、又は左欄に記載した配列表を合成 一性についての原述書を添付	13可しのInl :			
(ii) 配列表に関連するテーブル 10.	コンピュータ読み取り可能な配列表に関連するデーブル (模体の種類と検数も表示する) 大阪細則第802号bの4に基づき提出する回標或者のためのゲモ				
媒体の種類 (ソレキシゾルディスウ、CD·ROM、CD·R、その他) と枚数	(1) (国際出版の一部を構成しない) (左横(h)(ii) 又は(O)(ii)にレ(Pを付した場合のみ)	; <u></u>			
	(ii) 実施練別第802号もの4に基づき提出する国際調査のための写しる (iii) 国際調査のための写しの同一性、又は左欄に記載した配列表に関	<del></del>			
(追加的写上は右欄9. (ii)または10(ii)に記載) 11.	ブルを含む写しの同一性についての陳述書を締付 その他 (書類名を具体的に記載):				
要約書とともに提示する図面: 第1図	本国際山巓の實語:日本語				
第X欄 出願人、代理人又は共通の代表者の記名押印 多人の氏名 (名称) を記載し、その次に押印する。					
高橋三雄(三角岩)					
高橋大典脈原究					
	受理官庁記入欄	2. 図面			
」、 国際出論として提出された審領の実際の受理の月		受理された			
3. 国際出願として提出された書類を補完する書面又は図面であって その後期間内に受理されたものの実際の受理の日(訂正日)		不足図面がある			
4. 特許協力条約第11条 (2) に基づく必要な補完の期間内の受理の日					
5. 出頗人により特定された 国際調整機関 ISA/JP	6. 調査手数料夫払いにつき、国際調査機関に 調査用写しを送付していない。				
国際事務局部人欄					